

臨床研究

形成外科では、以下の臨床研究を行っています。
すべての研究は、説明を経て同意をいただいた患者さんが対象です。

研究課題： ケロイドの診断・治療におけるケロイド発現蛋白の機能と有用性

研究対象： ケロイド・肥厚性瘢痕の手術を施行した患者さん

研究内容： ケロイド・肥厚性瘢痕はヒト特異的な疾患です。その病態は現在のところ解明されていません。手術で切除した組織を用いてケロイドの病態解明や新規薬剤の開発を行います。方法としては、採取した組織や細胞を解析したり、実験動物への移植により研究を行います。この研究は当科と共同研究を行っている理化学研究所にて行います。

ご提供いただいた患者さんへの直接の利益や損害はありません。

患者さん個人のプライバシーは匿名化をおこない、個人が特定できない状態で研究は行われ、また研究成果の発表に際しても、個人情報が発見されることはありません。

研究代表者： 神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科 医長 池田 実香

共同研究者： 理化学研究所 器官誘導研究チーム(チームリーダー 辻 孝)